

## テーマ 「 農地の利用状況調査の実施 」

邑南町農業委員会

### 活動内容

邑南町農業委員会では、毎年11月を農地パトロール月間とし、農地の利用状況調査を行っている。

町内にある200集落について、各集落の農地や農業に精通している方々を協力員（農林業集落推進員）に任命し、農地の利用状況調査について協力いただいている。調査の実施等については、総会での協議のうえ決定し、町内11箇所の会場で推進会議（調査の説明会）を開催。平成22年度から農業委員21名と協力員で現地調査を実施している。



### 取り組み結果

集落からの協力員とともに現地調査を実施することで、農業委員だけではわからない農地の細部の状況も分かり、また、調査の趣旨や実施体制等も地域に対してPRできる。協力員は欠くことができない存在であり、農業委員だけで実施するよりも効果的である。

### 会長コメント

農業委員だけで、町内全域の農地の利用状況を現地調査するには限界があり、集落の協力員の皆さんの存在は非常に大きいものであり、今後も調査にご協力いただきたい。

また、農地の利用状況調査を通じ、農業委員の活動を知っていただき、さらに集落内の農地、得に遊休農地の状況を把握していただきたい。